

令和2年第5回

かほく市教育委員会議事録

令和2年5月20日

議 事 録

令和2年第5回かほく市教育委員会議事録		
招集年月日	令和2年5月20日（水）	
招集の場所	かほく市役所 304会議室	
開 会	令和2年5月20日（水） 午後3時00分宣告	
出席委員	教育長 山 越 充	
	教育長職務代理人 山 本 滝 男	
	松 井 三 枝 子	
	長 柄 悦 子	
	粕 野 武 利	
欠席委員	なし	
説明のため出席した者の職氏名	教育部長 山 口 吉 男	
	学校教育課長 本 山 久 美 子	
	生涯学習課長 新 田 陽 介	
	スポーツ文化課長 折 戸 靖 幸	
	学校教育課参事 北 川 直 紀	
	教育センター所長 西 尾 康 弘	
会議に職務のため出席した者の職氏名	学校教育課 主事 宮 本 理 央	
議事録署名委員の指名	教育長は、議事録署名委員に次の2人を指名した。	
	松 井 三 枝 子	長 柄 悦 子

会議に付した事件並びに審査結果	議案番号	件名	結果
	議案第16号	河北採択地区協議会委員の委嘱について	原案可決
	議案第17号	かほく市少年愛護センター少年愛護員の委嘱について	原案可決
	議案第18号	令和元年度（平成31年度）かほく市教育委員会点検及び評価報告書について	継続審査
	議案第19号	かほく市立学校管理規則の一部を改正する規則について	原案可決
	請願・陳情番号	件名	結果
		案件なし	

協議・報告事項
(1) 河北郡市教育委員会連合会の開催(書面表決)について (2) かほく市民生委員推薦会委員の推薦について (3) かほく市立学校の登校日及び学校再開について (4) 生涯学習課・スポーツ文化課のイベント対応について

開 会

【山越教育長】

令和2年第5回かほく市教育委員会を開催します。

議事録署名委員の指名

【山越教育長】

議事録署名委員の指名をします。署名委員として松井委員、長柄委員を指名します。

前回議事録の承認

【山越教育長】

前回の議事録の承認ということで、事務局より説明願います。

【本山学校教育課長】

(4月17日開催の議事録にて説明)

【山越教育長】

前回の議事録について何かご意見、ご質問はありますか。

(意見・質問なし)

【山越教育長】

ご意見等ないようでありますので、前回議事録は承認されました。

教育長の報告

【山越教育長】

それでは、教育長の報告をします。

前回の4月17日、臨時に4月30日に公立小中学校の臨時休業の延長ということで急遽集まっていただきました。ご存知のように5月31日まで臨時休業の延長をしたところであります。そんな中5月14日に緊急事態宣言の解除を受けて、かほく市では、5月15日の市の本部会議におきまして5月16日から市の公共施設において一部制限付きではあるものの休館期間を短縮したところであります。現在においては、屋外施設において制限付きでオープンされており、屋内施設については今日の時点ではまだ休館が継続しているという状況になっております。

学校においては、当初の5月31日までの臨時休業の措置は変更なく予定通り6月1日から学校再開ということで進めております。本日からそれぞれの学校において分散登校を開始しています。実態としては、小学校は一人につき5月中に2回、中学校は学校によって違いますが3回から4回の分散登校を行い、6月1日からの学校再開に備えてということになっております。

また、後ほどそれぞれの施設の対応、今後のイベント等の取扱いについて各課長から説明をさせることにしておりますのでよろしく願います。今回のコロナ対策については、一つの大きな山が収束していこうとしているところですが、ほぼ初めてのことで個人でも考え方がいろいろあって、安全第一を重視する方もいれば社会生活活動を

両立させていかなければいけないという考えもあり、いつも以上に住民の方からの投書や、メールでの意見が寄せられているようであります。

このような中、テレビ等で報道されています、国のほうでは小中学校の全児童生徒にタブレットを配布する国の補正予算で通りました。かほく市でも6月の補正予算で計上することにしています。今年の1月に「GIGAスクール構想の実現」が発表されたときには、どちらかという学校の中で使う1人1台の端末を使うというイメージでしたが、今回のコロナウイルスの関係では、学校の中で1人1台ということにとどまらず、オンライン授業や家庭学習の中でその端末を使っていくというような新しい流れもでてきています。そんなことについてもこれから検討していかなくてはいけないだろうと思います。

今日、事務局職員と学校の有志による学校ICTの積極的活用に向けたワーキンググループを設置して、これからの第二波、第三波に向けた準備をしていきたいなと思います。

今後についても、また長いスパンで検討していかなくてはなりません。今日の議案で提出している議案第19号の内容は夏休みを短縮し、授業日に当てるとのことなのですが、それも一つの具体的な方針ですが、それだけすればすべて解決するということではありませんので、現場と話をしながら進めていきたいと思っています。

また、本日のその他の協議事項にあります、教委連関係の総会、郡市の教委連の総会についてもこのような時期ですので書面表決とすることになりました。郡市の教委連中の行事も中止とならざるを得ないものもあります。そのようなことについてもご理解をお願いしたいと思います。中体連の全国大会、北信越大会の中止はすでに決まっているのですが、県の中体連として大会を実施するかどうか、あるいは一般の県民体育大会の実施の有無については、今月中に決定することになっています。なかなか難しいかもしれませんが、私個人の思いとしては、中学3年生には最後の節目というか成果を発表するような機会をどこかで与えてあげたいなど、県体がだめなら郡市大会ということも可能性として考えていった方がいいのではないかと考えています。

以上で教育長の報告事項とします。何か質疑等ありましたらお願いします。

【松井委員】

GIGAスクール構想の前倒しですが、津幡町が新聞に2月頃までにと載っていましたが、かほく市として6月の補正ということですが見通しとしてはどうなのですか。

【山越教育長】

端末を導入するのは、共同調達といって県で音頭をとって行うということになっているので今のスケジュールでいくと2月になっています。

【北川課参事】

県の共同調達で、かほく市だけでも3,000台近くの調達になります。全国一斉の調達になりますので、製造がついていけるかというところになると思います。

【松井委員】

ステップを見通しておかないと、第二波三波が来たときに本当に前倒しの政策が上手く機能するかどうかである。

また、以前に家庭のWi-Fi環境のアンケートをとっていましたが、集計というのはいたいできているのですか。

【北川課参事】

家庭に Wi - Fi 環境が無いご家庭は、約 3 パーセント位という結果でありました。また、ご家庭で生徒が自由に使えるパソコンやタブレットがあるかないかという質問では、約 3 割のご家庭が無いという回答でした。そういった 3 割のご家庭に端末を貸し出すということはできるかと思われます。

【山本教育長職務代理者】

家庭の Wi - Fi 環境について、行政の手立てはあるのか。

【北川課参事】

例えば、就学援助の受給世帯に対し、家庭の Wi - Fi 環境の通信費をいくらかみますと
いう考え方も検討の一つだと思われます。また、ポケット Wi-Fi を購入し貸し出すとい
う考えもありますが、その通信費を誰が負担するかという検討も必要かと思います。

【北川課参事】

今、国が進めている 1 人 1 台というのは、パソコンの中にソフトがあるとかではなく、
考え方はクラウドと言われている、インターネット回線を使って、ソフトなどが入って
場所にアクセスし使用するという仕組みなので、インターネットの環境が無いと全く使
えないという状況になります。

【鮎野委員】

Wi - Fi がなかったら、5 G で対応できるのか。

【北川課参事】

対応できます。ただし、ご家庭においては、通信費が発生します。

【松井委員】

学校ごとに独自の学習支援コーナーを作り、各学校いろんな手立てで入れています。
でもやはりスマホで見る場合は注意してくださいというようになっているし、パソコン
で開く方がいいですとか制約がいっぱいあるのですよね。そんなことを考えると今、設
備をそろえていくときに環境やいろんなことを検討しながらぜひ対応していただければ
と思います。

【長柄委員】

第二波、第三波までにはオンライン授業をできるようにしたいという考えですか。

【山越教育長】

当然今年度の 6 月補正予算で計上するのだから、今年度中に終わるような計画で進め
ていかなければならない。例えば第三波が 1 1 月頃にきたということになれば、間に合
わない。

【松井委員】

今回、先生方がすごく頑張っているいろんな動画を入れたり、他の市町ではこの動画を見
れば、この回答につながりますという工夫をしたり、いろんな取組をしているからやは
り環境整備が必要だなとつくづく思います。

【山越教育長】

これからは片方向ではなく双方向で子どもらの反応を見たりできる仕組みを作ってい
かなければならない。この件については、市長らもどんどん進めていけと言っている。

【山本教育長職務代理者】

気になっているのは、中体連のことについてだけれども全国大会、北信越も中止と決

まって後残すところは県体というのがあるのだけれども仮に6月からうまくいって練習開始をしてもかなり厳しい日程になるなという思いがある。思いとしては教育長さんもおっしゃったように何らかの形で大会をさせてあげたいという思いはすごく強いのですが、ただ期限が限られているということで、いつまでが最終リミットなのかというところも考えてあげなければいけない。そのところを郡市大会レベルでもいいし発表する場を設けてほしいと強く思います。

【山越教育長】

私が聞いているのは、5月中に県の中体連の協議会があってそこで県体をどうするのか決まるというふうに今のところ聞いています。それがなくなったらせめて郡市大会という思いはあります。そうなったときには、現実的にはどこの市町も夏休みが少なくなるのだから、もともと中学校の県体の日程であった7月23日から26日あたりがひとつの候補日になるのかなと思います。現実的にできるとしたら、市だけでは相手がいない部活があるので、郡市が最小の単位なのだろうと思う。

その他、ご意見がなければ、議案に入ります。

議 件

- 議案第16号 河北採択地区協議会委員の委嘱について《非公開案件》
- 議案第17号 かほく市少年愛護センター少年愛護員の委嘱について
- 議案第18号 令和元年度（平成31年度）かほく市教育委員会点検及び評価報告書について
- 議案第19号 かほく市立学校管理規則の一部を改正する規則について

【山越教育長】

まず、議案第16号 河北採択地区協議会委員の委嘱については非公開案件といたします。事務局から説明願います。

【北川校教育課参事】

（河北採択地区協議会委員の委嘱について説明）

【山越教育長】

説明が終わりました。委員の方から質問、ご意見はありませんか。

《 非 公 開 》

【山越教育長】

議案第16号 河北採択地区協議会委員の委嘱について、可決ということでよろしいですか。

（異議なし）

【山越教育長】

議案第16号 河北採択地区協議会委員の委嘱について、原案のとおり可決しました。それでは、ここまでの内容を非公開案件といたします。次の議件から通常の会議といたします。

次に、議案第17号 かほく市少年愛護センター少年愛護員の委嘱について事務局から

説明願います。

【新田生涯学習課長】

少年愛護員の委嘱については、各中学校校下単位で、PTA関係者、教職員、民生児童委員、子ども会役員、学識経験者など、それぞれ18名、合計54名を委嘱するものであります。

【山越教育長】

説明が終わりました。委員の方から質問、ご意見はありませんか。
(質疑なし)

【山越教育長】

議案第17号 かほく市少年愛護センター少年愛護員の委嘱について、可決ということによろしいですか。

(異議なし)

【山越教育長】

議案第17号 かほく市少年愛護センター少年愛護員の委嘱について、原案のとおり可決しました。

次に、議案第18号 令和元年度(平成31年度)かほく市教育委員会点検及び評価報告書について、事務局から説明願います。

【本山学校教育課長・新田生涯学習課長・折戸スポーツ文化課長】

(令和元年度かほく市教育委員会点検及び評価報告書について、新たな取り組みについて説明)

【山越教育長】

ただいま、事務局より説明がありました。
今日時点で、委員の方から質問、ご意見等お願いします。

【松井委員】

前年とどこがどのように変わったのか明らかにし、知ってほしいということがあれば前もって分かったと中身について検討しやすい。

【山本教育長職務代理者】

昨年度までは事務局でABC評価をつけ、意図としてわかったが、今回は数字で示したものは、今年度の値と目標値、後は今後の方向性というところでどう考えているのかということしか読み取れないと思っている。

計画策定時の実績値、元年度の実績値、目標値について、計画策定時の実績値を令和元年度が下回り令和5年度の目標値とかなり開きがある。こういう施策についてどう思っているのかあまり伝わってこない。また、策定時よりも落ち込んでいるのに手立てが伝わってこない項目がいくつもありました。全体的には、今後の方向性でこうありたいというものが前年度よりは出てきているのは受け取りました。

【長柄委員】

今後の方向性というところを重点的に読ませていただきました。今後の方向性について、もう少しこうしたいという思いが記載されていればいいのではないかと思います。

【鮎野委員】

大まかなことと言えば、ABC評価がなくなったのでどこが弱いかというのが分かりづらい。昨年と比べての評価というのが見えにくくなったと感じました。新しい取組の

項目に関しては、新しい取組だと分かるようにすれば見やすいのかなと思います。

【山越教育長】

それでは事務局側から説明をお願いします。

【北川課参事】

松井委員の質問ですが、今回は体系そのものが変わり、第2期の計画に基づく点検評価になったので、昨年と変わったところに色を付けるということはありません。

【松井委員】

なぜ思ったかというのと、全部見ているのですがはじめに令和元年度新たに取組んだ企画等の概要という項目で網羅されていますね。その取り組んだ内容が各部分でどのように反映され、次の方向性にどのように結びついているのかということを知りたいと思いました。次に、取り組んでいる内容のほとんどは変わらずにさらにそれを継続しなければいけないことはいっぱいあると思うが、それでいいと思う。今年度取り組んだことをさらに方向性として推進していきたいと当然でてくると思う。そういう項目がいっぱいあるのだけれども、それが次にどのステップに進むのかという項目が欲しい。

【山越教育長】

来年からぜひとも、昨年と字が変わったから赤にするということではなく、新たに取組んだことや新たに方向性として変えたところを、今日の検討資料として見やすいようにしてほしい。

数値のことについては事務局から評価、説明をお願いします。

【折戸スポーツ文化課長】

各委員さんのご指摘を受ければ、昨年度のいろんな取組をやった結果としての評価をした上で数値化された目標値を踏まえてですが、来年度か次年度以降どういうふうに進むか、今後の方向性の文書自身の内容が甘い。少し先を見て数値とも考えた中で文章表現にすべき。もう一度今後の方向性の文書内容、表現について実際の昨年の数字の結果、先の目標、数値とも見比べながら、どのような方向でいきたいのかより明確に示せるような文書表現に見直しをさせていただきたいと思います。

【山本教育長職務代理者】

落ち込んだのは何でこうなったのか、原因がわかれば対策ができる。それが何も書かれていないのでは次の対応ができない。何で落ち込んだのかここに表れれば、これに対して手立てが講じていけば元に戻りまたそれを上回るというのがでてくるということが見えればいいと思う。

【山越教育長】

中には大きく下回ったものには何らかの理由が必ずあったはずだと思う。例えば、3月にコロナが流行ってしなかったというならよいが、それでないようなもので落ちたものはその理由を踏まえて今後の方向が出てくると思う。

A B C評価についてお話がありましたが、確かに到達度を記号で表した方が進捗状況を示すことができる。昨年までのものはどちらかというと数値目標はほとんどなく少なかったもので、中身や到達度の雰囲気でも評価せざるを得なかったもので、最初からA B C評価をつけざるを得なかった。今回は数値目標がほとんどの項目で設定されている。例として6ページに数値目標がこれだけありますが、そのうちの目標達成した数を記載しています。

【山本教育長職務代理者】

昨年までのAの評価が少なくなったということですね。

【山越教育長】

一年目なので当然そうなります。

【山本教育長職務代理者】

絶対評価がいいのか相対評価がいいのか、時によって相対評価でやって励みにする部分も昨年まではできたが、今回数値目標にしたら絶対評価にしかできない。

【山越教育長】

成果評価だけを評価するという事です。努力して頑張ったことは評価の対象にはならないということになります。数値しか出してなかったら、達成度が低くてもとっても努力しているものもあるかもしれないが、数値でしか出てこない。それを次また評価するというのも非常に評価しにくのも事実です。

委員さんの意見を聞いて全体の枠組みはこの形でいって、特に数字は落ち込みとか目標値に対しての取組が至らなかったということについての今後の方向性、取り組み内容の成果についても修正したい。

議案第 18 号 令和元年度かほく市教育委員会点検及び評価報告書については、次回の会議でもご意見をお聞きすることとし、そのあと、7月頃に学識経験者との意見交換を行いたいと思います。この議案については、引き続き継続審査といたします。

ご異議ありませんか。

(異議なし)

【山越教育長】

それでは、議案第 18 号 令和元年度かほく市教育委員会点検及び評価報告書については、継続審査といたします。

次に、議案第 19 号 かほく市立学校管理規則の一部を改正する規則について、事務局から説明願います。

【本山学校教育課長】

新型コロナウイルスの影響により、4月からの学校臨時休業に伴う授業日の確保のため、夏休み期間を8月8日から18日とする改正となります。

【山越教育長】

説明が終わりました。委員の方から質問、ご意見はありませんか。

【松井委員】

学校現場には伝えてあるのか。

【山越教育長】

事前に校長には、具体的な日は伝えてないが、あらかじめ夏休みを授業日とすることは伝えてある。そのほかご意見が無いようであれば、議案第 19 号 かほく市立学校管理規則の一部を改正する規則について、可決ということによろしいですか。

(異議なし)

【山越教育長】

議案第 19 号 かほく市立学校管理規則の一部を改正する規則について、原案のとおり可決しました。

協議・報告事項

- (1) 河北郡市教育委員会連合会の開催(書面表決)について
- (2) かほく市民生委員推薦会委員の推薦について
- (3) かほく市立学校の登校日及び学校再開について
- (4) 生涯学習課・スポーツ文化課のイベント対応について

【山越教育長】

それでは、協議・報告事項に移ります。河北郡市教育委員会連合会の開催(書面表決)及びかほく市民生委員推薦会委員の推薦について、事務局から説明願います。

【北川学校教育課参事】

(河北郡市教育委員会連合会の開催(書面表決)、かほく市民生委員推薦会委員の推薦について説明)

【山越教育長】

説明が終わりました。委員の方から質問、ご意見はありませんか。
(質疑なし)

【山越教育長】

次に、かほく市立学校の登校日及び学校再開、生涯学習課・スポーツ文化課のイベント対応について事務局から説明願います。

【本山学校教育課長】

(かほく市立学校の登校日及び学校再開について説明)

【新田生涯学習課長・折戸スポーツ文化課長】

(生涯学習課・スポーツ文化課のイベント対応について説明)

【山越教育長】

説明が終わりました。委員の方から質問、ご意見はありませんか。
(質疑なし)

その他

【山越教育長】

その他ということで、事務局から説明願います。

【本山学校教育課長】

(5月の行事予定について説明)

【山越教育長】

(いじめ問題対策調査委員会の調査状況について報告)

【山越教育長】

(次回開催日は、6月24日(水)午後3時00分からで決定)

閉 会

【山越教育長】

以上で、令和2年第5回かほく市教育委員会を終了します。お疲れ様でした。

午後5時00分 閉会

教育長 山 越 充

署名委員 松 井 三枝子

署名委員 長 柄 悦 子